

あ お ば だ よ り



Vol. 47
情報管理広報委員会

オンライン面会のお知らせ

この度新型コロナウイルス感染症対策として面会制限、外出、外泊制限を継続して行っており、入院中の患者さんやご家族、ご関係者の皆様にはご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。



現在、面会を以下の2通りの方法で行っておりますので、お知らせいたします。

- ① 病院に来院することなく、ご自宅や外出先から、ご自身でお持ちの
端末（スマートフォン・タブレット パソコン等）を用いてご面会
 - ② 病院にご来院頂き、当院タブレットを用いてご面会
- ※ オンライン面会は“予約制”となっておりますので、病棟担当者にお問い合わせください。

〈看護部 ナースアシスタント 高津 美香〉

元旦に思う“危機の先につくる新しい形の未来に向けて”

明けましておめでとうございます。と言いたいのですが、コロナ禍のせいで素直に慶べない新年になりました。パンデミック（世界的大流行）の勢いは、今も収まりません。感染者は8千数百万人、死者は180万人を越えました。

日本も毎日のように感染者や重症者の数が最多を更新しています。いつ、どこで、誰もが罹患する状況のただ中にいます。「死を意識した」「孤独で精神的につらかった」「仕事や日常生活にいつ戻れるのか不安でたまらない」という声が聞こえます。

日々発表される数字の一つ一つにある悲しみや苦しみ。コロナ禍の貧窮や、ひっ迫する医療現場。ふりかかる苦難のなかで、なによりも支えや力になったのは、心の距離を近づけることでした。

「人類が直面するこの危機をのりこえるためには人と人、国と国との信頼と連帯が欠かせない」と歴史学者のユヴァル・ノア・ハラリさんが『緊急提言 パンデミック』で強調しています。また「ウイルスが歴史の行方を決めることはない、それを決めるのは人間である」とも言っています。

私たちはいま、歴史の転換点に立っているのではないのでしょうか。命が脅かされるこのとき、変化が切に求められています。いままでの私たちの日常生活、人と人との関係、仕事のやり方、社会や政治など見直すことを迫られています。

さて、今年の干支は丑（牛）です。「丑」という漢字は、手で物をつかむ様子を描いた象形文字からきています。丑の時間帯は午前1時～3時まで。怪談などで聞く「草木も眠る丑三つ時」といって、人は物音に気づかないほど熟睡しているので、家人に気づかれず物をつかめる、鼠小僧が盗みに入るのに都合のよい時間帯です。現代人は決して鼠小僧の真似事をしてはなりません。現代人は昔の人の睡眠パターンと違っていています。物音にすぐに気づかれ捕まるのが落ちです。

私たちは、この「丑」を悪く使ってはいけません。パンデミックという危機の先につくる新しい形の未来を、この手につかむための第一歩を、共に進めていきましょう。

2021年（令和3年） 元旦

相談役・顧問 古澤 巖



あおば病院 年末ジャンボ大抽選会開催



コロナ禍の中、例年開催されていた病院の忘年会も当然の事ながら自粛・・
例年忘年会で一番の盛り上がりを見せた抽選会も当然なし。しかし理事長から、何らかの形で全職員を対象にした催しが出来ないかという言葉でした。そこから発案されたのが、“あおば宝くじ”でした。予め本物に似せた“あおば宝くじ（番号付）”を全職員163名に配布、抽選手段は、ネットのくじ引きツールを使用、抽選の様子はYouTubeで配信する事としました。

当日25日はクリスマスと重なり、おやじがサンタさん・トナカイさんに扮し司会進行。さすがに全職員163個の商品となると会議室は商品であふれかえっていました。

中でも目玉は、抽選会迄隠していた理事長賞！？（現金〇万円）当日に合わせて25番目の抽選で出た数字（職員名）が該当者です！

ほぼリモート参加の為、各部署で盛り上がりを見せてるであろう結果、薬剤師〇〇さんがゲット！

その後も全50分に渡り抽選会は大盛況のうちに終了。

商品の引き換えに来る職員の笑顔に、新たな試みの成功を確信した次第でした。



入浴機器リニューアル&新設の紹介

平成17年11月（2005年）、現在の宇城市に新築移転後15年が経過、今回、コロナ禍に対応すべく、入浴機器のリニューアル並びに、新設（計3台）を行いましたので紹介致します。

各病棟責任者がモデルルームに訪問・体験し、各病棟に適した機器を導入した事で、患者さんの安心・安全・快適な入浴は勿論の事、介助者の負担軽減へ期待大です。

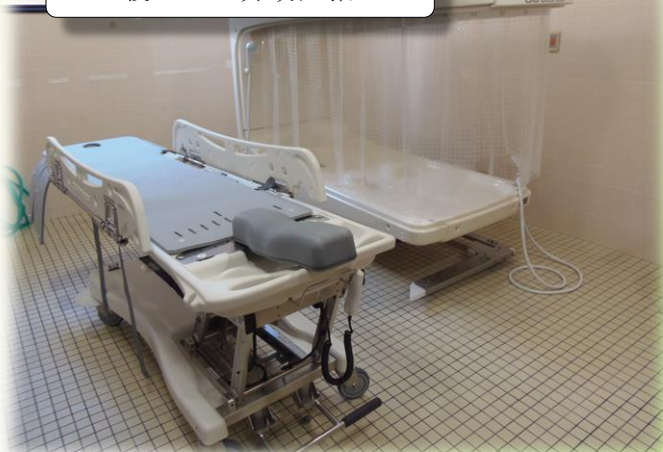
自立サポート入浴



座ったまま介助入浴



寝たまま介助入浴



“栄養の力で感染症から身を守る” ②

豚肉スライスで、人参といんげんを彩りよく包みました。
調理スタッフ数名で、クルクルと手際よく巻いています。

豚肉には、ビタミンB1、ナイアシン（B3）が多く含まれています。

ビタミンB群は糖質・脂質・たんぱく質の代謝に関わり、
脳神経の働きを助けたり、お肌や粘膜の健康を保ちます。
疲労回復の効果もあります。

ナイアシンはアルコールの分解に重要な働きをしています。

（管理栄養士：池尾）



病院の理念

「ひと」 その人らしさを大切に

「こころ」 こころのリハビリを通して

「和」 地域に和をひろげます

病院の基本方針

- 一、人権の尊厳
こころを病む方々の「ひと」としての尊厳を何よりも尊重し、患者さんやご家族に、やさしさと思いやりの心で接します
- 一、人間的成熟
医療にかかわるプロとしての自覚と誇りを忘れず人間的成熟を目指し、たゆまぬ努力を続けます
- 一、チーム医療
全ての職種の職員は、それぞれの専門性と役割を果たすと共に互いに連携し合い、より質の高い医療サービスを提供します
- 一、地域社会との連携
地域との情報交換を密にし、予防と安らぎの場を提供しながら、社会復帰を通じた生活活動支援に積極的に取り組みます

病院所在地 & アクセスMAP



医療法人社団 明心会

あおば病院

精神科・心療内科

〒869-0513

熊本県宇城市松橋町萩尾2037番地1

TEL : 0964-32-7772

FAX : 0964-32-7333

URL: <http://www.aoba-hospital.jp>